

「都市の魅力アップ方策の研究 研究成果報告書」

クルマに依存しない郊外生活の
可能性に関する研究 その3
外院住宅地における提案

2007年2月

大阪大学大学院工学研究科
地球総合工学専攻・ビジネスエンジニアリング専攻
関西大学工学部建築学科
建築環境デザイン研究室

クルマに依存しない郊外生活研究会

都市の魅力アップ方策の研究
クルマに依存しない郊外生活の
可能性に関する研究 その3
外院住宅地における提案

序章 研究のねらいと方法	1
1. 調査研究の視点	1
2. 調査研究の方法	1
第1章 ワークショッププログラムの開発とその効果	3
1. はじめに	3
2. プログラムの開発	3
3. 実験の概要と実施	5
4. 態度・行動変容の分析	4
5. まとめ	7
第2章 外院住宅地の概要	10
1. 箕面市の住宅地開発	10
2. 調査対象住宅地	10
第3章 第1回ワークショップ	13
1. 第1回ワークショップの概要	13
2. 参加者の発言の記録	13
第4章 第2回ワークショップ	16
1. 第2回ワークショップの概要	16
2. 参加者の発言の記録	17
結章 クルマに依存しない郊外生活地にむけて	20
考察 ワークショップから読み取れること	20

資料編

- <資料1 ワークショップ案内パンフレット1 >
- <資料2 昨年調査の報告 岡絵理子 >
- <資料3 クルマと生活 松村暢彦 >
- <資料4 ワークショップ案内パンフレット2 >
- <資料5 学生による提案 >
- <資料6 学生提案パンフレット3 >